

東林館高等学校 通信教育実施計画

科目名(単位数)		保健1(1)			
対象年次		期別	必要面接時数	レポート数	
原則1年次		通年	1	4	
科目の概要	「現代社会と健康」 現代、社会の中での健康問題として生活習慣病や薬物による乱用、心の問題などについて学習する。また、予防・対処について個人でできることを考え、理解する。				
科目の目標	健康は生涯を通じた人間の生活の土台となるものである。ストレスが心身に与える影響について知識として身につける。また、環境が与える影響が身体に対してどのようなつながりがあるか理解する。				
年間学習計画・学習のねらい	学習内容	到達目標	スクーリング回	レポート回	試験範囲
	ストレスへの対処	ストレスのしくみを理解し、対処法について考え、学習する。	1		
	・私たちの健康のすがた ・健康のとらえ方 ・健康と意思決定・行動選択 ・健康に関する環境づくり ・生活習慣病とその予防 ・食事と健康	健康に関するさまざまな課題や疾病構造]の変化などについて理解し、問題を解くことができる。		1	前期
	・運動と健康 ・休養・睡眠と健康 ・喫煙と健康 ・飲酒と健康 ・薬物乱用と健康 ・現代の感染症	日常生活で行うさまざまな活動が健康にどのようなつながっているかを理解し、問題を解くことができる。また、個人や社会環境での対策について考えることができる。		2	
	・感染症の予防 ・性感染症・エイズとその予防 ・欲求と適応機制 ・心身の相関とストレス ・ストレスへの対処 ・心の健康と自己実現	感染症や心の問題がひき起こす身体への影響やその予防・対処について理解し、問題を解くことができる。また、個人や社会環境での対策について考えることができる。		3	後期
	・交通事故の現状と要因 ・交通社会における運転者の資質と責任 ・安全な交通社会づくり ・応急手当の意義とその基本 ・心肺蘇生法 ・日常的な応急手当	交通事故の現状や要因、応急手当について理解し、問題を解くことができる。また、交通事故を防止するためにできることを考える。		4	
評価方法	年度末の成績評価は下記の通り行う。 ・レポート:50% スクーリング:15% 試験:35% ・レポート:教科書や学習書を活用し、取り組むこと。 ・スクーリング:年間1回のみの授業のため、必要面接時数必ず出席すること。 出席する際は、教科書・学習書を必ず持参すること。 ・試験:前期・後期ともに試験を行う。ただし、追試験は行わないものとする。				
単位の修得	①レポート:締め切りまでに所定のレポートを提出し、合格すること。 ②スクーリング:年間1時間出席すること。 ③試験:前期試験、後期試験を受けること。				
使用教科書等	教科書:現代高等保健体育 改訂版(大修館) 学習書:現代高等保健体育 改訂版(NHK出版)				
学習上の留意点	スクーリングに出席する際は、教科書と学習書を必ず持参すること。 レポートは1年間で4枚配布するので、すべてを提出し合格が必要である。				